

3

沼田市地域コミュニティのあり方ビジョンの策定

R4.11 検討委員会にて話し合った内容を報告書としてまとめました

隣近所や町区での支え合い、助け合いで成り立っていた地域コミュニティは、人口減少などにより、徐々に弱まりを見せています。今後は、小学校区単位など広い範囲で、地域住民や団体など多くの人たちが参加して、互いに連携していく仕組みづくりも求められます。

これからの地域コミュニティに必要とされること

地域の暮らしを支える仕組み

- ・地域でできることは地域で解決する体制をつくろう
- ・地域の住民相互のつながりを大切に、地域の絆を深めよう

地域づくりの目標（ビジョン）

- ・どんな地域にしたいか？など住民同士が語り合い、地域づくりの目標をつくろう
- ・地域ビジョンの実現に向けた地域計画を作り、地域のみんなで共有しよう

新たな人財の発掘・育成

- ・年齢や性別に関わらず、広い視点を持って地域づくりを担える人財を探そう
- ・地域のつなぎ役やコーディネーター役を育てていこう

地域内外の団体等の連携・横のつながり

- ・団体同士などもつながる仕組みをつくろう
- ・積極的に交流の機会を確保しよう
- ・SNSなどのネットワークを構築し、横のつながりを広めよう

多様な人びとによる話し合いの場

- ・世代を超えて、誰もが本気で地域のことを語り合う場をもとう
- ・意見を出し合い、共有しながら、一人ひとりが地域の一員としての意識をもとう



4

星野市長に報告しました

R4.12 12/14 テラス沼田 4階応接室

検討委員会の代表として、川端委員長、左部副委員長、倉澤委員、高田委員が星野市長に報告し、活発な意見交換を行いました。



検討委員会などで皆さんからいただいた意見をもとに
市としてどのような支援をすべきか、しっかり検討していきます

問合せ 市民協働課協働推進係 ☎ 内線 3051